

貸借対照表

令和3年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	16,538,285	14,145,754	2,392,531
流動資産合計	16,538,285	14,145,754	2,392,531
2. 固定資産			
(1) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(2) その他固定資産			
什器備品	180,125	360,250	△ 180,125
その他固定資産合計	180,125	360,250	△ 180,125
固定資産合計	180,125	360,250	△ 180,125
資産合計	16,718,410	14,506,004	2,212,406
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	54,329	0	54,329
前受金	700,000	1,433,300	△ 733,300
流動負債合計	754,329	1,433,300	△ 678,971
負債合計	754,329	1,433,300	△ 678,971
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	15,964,081	13,072,704	2,891,377
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	15,964,081	13,072,704	2,891,377
負債及び正味財産合計	16,718,410	14,506,004	2,212,406

貸借対照表内訳表

令和3年 3月31日現在

(単位:円)

科 目	実施事業等会計	法人会計	内部取引消去	合 計
I 資産の部				
1. 流動資産				
現金預金	6,437,229	10,101,056		16,538,285
流動資産合計	6,437,229	10,101,056	0	16,538,285
2. 固定資産				
(1) 特定資産				
特定資産合計	0	0	0	16,538,285
(2) その他固定資産				
什器備品	126,500	53,625		180,125
その他固定資産合計	126,500	53,625	0	180,125
固定資産合計	126,500	53,625	0	180,125
資産合計	6,563,729	10,154,681	0	16,718,410
II 負債の部				
1. 流動負債				
未払金	0	54,329		54,329
前受金	700,000	0		700,000
流動負債合計	700,000	54,329	0	754,329
負債合計	700,000	54,329	0	754,329
III 正味財産の部				
1. 指定正味財産				
指定正味財産合計	0	0	0	0
2. 一般正味財産	5,863,729	10,100,352	0	15,964,081
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)	(0)
正味財産合計	5,863,729	10,100,352	0	15,964,081
負債及び正味財産合計	6,563,729	10,154,681	0	16,718,410

損益計算書（正味財産増減計算書）

令和2年 4月 1日から令和3年 3月31日まで

（単位：円）

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
特定資産運用益	0	0	0
特定資産受取利息	0	0	0
受取会費	9,992,000	10,021,000	△ 29,000
正会員会費	4,602,000	4,641,000	△ 39,000
賛助会費	5,390,000	5,380,000	10,000
事業収益	6,163,206	7,786,142	△ 1,622,936
受講料収益	2,761,005	3,561,500	△ 800,495
監理技術者講習収益	1,308,467	2,027,471	△ 719,004
連合会支援金収益	1,103,380	1,038,300	65,080
西日本建設業保証支援金収益	990,354	1,158,871	△ 168,517
雑収益	160	135	25
その他受取利息	160	135	25
経常収益計	16,155,366	17,807,277	△ 1,651,911
(2) 経常費用			
事業費	8,621,245	10,541,827	△ 1,920,582
事務委託費	2,090,000	2,508,000	△ 418,000
講師謝金	591,500	571,000	20,500
講師旅費	616,151	699,940	△ 83,789
旅費交通費	77,860	745,330	△ 667,470
会場費	650,271	509,340	140,931
経費負担金	151,559	150,000	1,559
講習会負担金	250,000	347,162	△ 97,162
受講交付金	105,000	277,000	△ 172,000
地区技士会支援金	828,000	1,336,000	△ 508,000
記念品費	340,740	391,701	△ 50,961
OA機器借上費	59,400	92,953	△ 33,553
広報費	245,696	241,228	4,468
印刷製本費	1,497,254	1,519,381	△ 22,127
テキスト代	192,561	175,556	17,005
通信運搬費	385,968	392,908	△ 6,940
車両関係費	233,224	458,209	△ 224,985
雑 費	179,561	115,119	64,442
減価償却費	126,500	11,000	115,500

管理費	4,642,744	4,966,052	△ 323,308
事務委託費	410,000	492,000	△ 82,000
本部負担金	1,542,900	1,552,200	△ 9,300
総会費	74,021	80,720	△ 6,699
役員会費	1,181,363	1,028,880	152,483
旅費交通費	0	293,160	△ 293,160
〇A機器借上費	4,224	10,727	△ 6,503
広報費	88,924	92,708	△ 3,784
印刷製本費	260,545	131,592	128,953
通信運搬費	162,802	110,396	52,406
消耗品費	13,076	7,033	6,043
図書費	82,388	81,843	545
借上費	257,516	259,030	△ 1,514
慶弔費	50,000	76,100	△ 26,100
車両関係費	233,223	458,209	△ 224,986
租税公課	81,022	81,018	4
雑費	147,115	174,686	△ 27,571
減価償却費	53,625	35,750	17,875
経常費用計	13,263,989	15,507,879	△ 2,243,890
当期経常増減額	2,891,377	2,299,398	591,979
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	2,891,377	2,299,398	591,979
一般正味財産期首残高	13,072,704	10,773,306	2,299,398
一般正味財産期末残高	15,964,081	13,072,704	2,891,377
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	15,964,081	13,072,704	2,891,377

財産目録

令和3年 3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	62,569
	預金	普通預金	運転資金として	16,475,716
		山陰合同銀行鳥取県庁支店		
		No. 1		12,261,641
		No. 2		4,214,075
		No. 3		0
流動資産合計				16,538,285
(固定資産)				0
特定資産				
その他固定資産	什器備品			180,125
固定資産合計				180,125
資産合計				16,718,410
(流動負債)				
未払金			R2. 3月分佐川急便(株)送料	54,329
前受金	普通預金			700,000
	山陰合同銀行鳥取県庁支店		R3全国技士会連合会支援金	700,000
流動負債合計				754,329
負債合計				754,329
正味財産				15,964,081

財務諸表に対する注記

1. 特定資産の増減額及びその残高

該当なし

2. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

該当なし

3. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	407,000	226,875	180,125

監査報告

一般社団法人鳥取県土木施工管理技士会
会長 井中 紳二 殿

令和2年4月1日から令和3年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行、事業報告及び計算関係書類に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たちは、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、事業年度に係る計算書類〔貸借対照表、損益計算書（正味財産増減計算書）〕及び貸借対照表並びに損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書、財産目録について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。

二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する事実は認められません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和3年4月9日

一般社団法人鳥取県土木施工管理技士会

監事 松本 明 

監事 小椋 知章 